

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2013年度第1回常任幹事会議事要録

日時：2013年4月19日（金）15時～17時40分

場所：中部大学附属三浦記念図書館 セミナールーム

出席：中京大学（間野 益次、渡辺 英二、中河原 省三）、名古屋学院大学（山内 隆文、中田 晴美）、名古屋芸術大学（立野 好秋）、名古屋経済大学（伏見 洋子）、愛知学院大学（足立 祐輔）、南山大学（森山 幹弘、紅露 剛）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江）、愛知大学（中村 直美、桂 三幸）、名城大学（古幡 昭英）、皇学館大学（吉崎 久）、中部大学（内藤 和彦、蓑島 智子、稲垣 啓吾）

敬称略（11校18名出席）

議事に先立ち、理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）の挨拶の後、会則に基づく本年度常任幹事校及び本日の出席校の確認並びに出席者の自己紹介があった。なお、議事進行は理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）が担当し、下記の議題を協議した。

I. 2013年度東海地区協議会総会について

理事校中部大学（蓑島）より資料（p.1）に基づき、総会議事進行、内容等について説明があった。

II. [報告事項]

1. 2012年度東海地区協議会事業報告

前年度理事校中京大学（中河原）より資料（p.2～5）に基づき報告があった。

2. 2012年度東海地区協議会研究会事業報告

前年度研究会委員長校中部大学（蓑島）より資料（p.6～10）に基づき報告があった。

3. 2012年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議報告

前年度幹事校中京大学（中河原）より資料（p.11）に基づき報告があった。

4. 2012年度協会関連事項報告

（1）協会関係事項報告

1）加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校中部大学（蓑島）より資料（p.12～15）に基づき報告があった。

12ページの三重中京大学の件について、「2013年4月1日付脱退届出」の記述を削除してよいか、について、西地区部会長校の愛知学院大学から会長校に確認することとなった。13～15ページの内容について、4月12日の全国常任幹事会があり、その情報が反映されていないので修正し5月の総会資料とすることとした。

## 2) 2012年度委員会報告

### ①協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員校名古屋学院大学（山内）より資料（p.16）に基づき報告があった。

### ②研究助成委員会

研究助成委員会委員校愛知学院大学（足立）より資料（p.16-17）に基づき報告があった。

### ③国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校中部大学（蓑島）より資料（p.18～20）に基づき報告があった。

### ④協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校愛知大学（中村）より資料（p.21～22）に基づき報告があった。

## 3) 私立大学図書館協会2013年度西地区部会総会及び研究会について

理事校中部大学（蓑島）より紹介があり、総会については、会場校の皇学館大学（吉崎）より資料(p.23)および追加資料に基づき報告があった。研究会については、理事校中部大学（蓑島）より資料(p.24)に基づき報告があった。

## 4) 第74回（2013年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

理事校中部大学（蓑島）より紹介があり、会場校の中京大学（渡辺）より資料(p.25)に基づき報告があった。

## (2) 協会関連事項報告

理事校中部大学（蓑島）より資料(p.26～27)に基づき、報告があった。

## III. [協議事項]

### 1. 2012年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

前年度理事校中京大学（渡辺）より資料（p.28～30）に基づき、決算案について説明があった。

前年度研究会委員長校中部大学（稲垣）より資料（p.31）に基づき、研究会決算案について説明があった。

前年度幹事校中京大学（中河原）より資料（p.32）に基づき、図書館管理・運営実務責任者会議の決算案について説明があった。

前年度監事校名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田）より決算案について、本日4月19日に会計監査を行い、証憑類等含め、適正であると認められたとの報告があり、決算案は承認された。

図書館管理・運営実務責任者会議の決算の支出明細について、南山大学（森山）より「意見交換会参加費実徴収分」は収入の項目ではないか、との指摘があった。検討の結果、誤解を招きかねない表現を修正し、会議費の摘要項目を「講師料」と「意見交換会費」の2行とすることとした。

2. 2013年度東海地区協議会役員校および委員校（案）  
理事校中部大学（蓑島）より資料（p.33）に基づき、説明が行われ承認された。
3. 2013年度東海地区協議会事業計画（案）  
理事校中部大学（蓑島）より資料（p.34）に基づき、説明が行われ承認された。
4. 2013年度東海地区協議会予算（案）  
理事校中部大学（稲垣）より資料（p.35～37）に基づき、予算案について説明が行われ、承認された。なお支出の部における研究会支援が、今年度は見学会開催年度に当たるため、前年度より25万円減額されたことが詳説された。  
館灯の刊行について、南山大学（森山）より、「資料の電子化、リポジトリによる公開が進む中、「館灯」について今後も印刷を行うか等、そのあり方を検討する必要があるのではないか」と問題提起があった。印刷ではなく、CiNii登録等アーカイブの方に予算を使った方がよいのではないかという意見もあり、今後継続して審議する。
5. 2013年度東海地区協議会研究会事業計画（案）ならびに予算（案）について  
研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p.38～39）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算案について説明があり承認された。  
日程の都合上、総会前に第1回研究会の開催案内を送付することについて確認があったが、愛知学院大学（足立）より予定としてお知らせするのであればよいが、正式な案内を出すことはやめるべきではないか、と意見があり議論となった。今年度は、常任幹事会で了承を得ている、という趣旨の一文を加えて案内を発送することとし、次年度以降の総会前の活動・予算執行等については、継続審議とすることとした。
6. 2013年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）について  
幹事校中部大学（蓑島）より資料（p.40）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算（案）について説明があり承認された。
7. 2013年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・当番校について  
理事校中部大学（蓑島）より資料（p.41～43）に基づき説明があった。
8. その他  
愛知大学（中村）より、東海地区協議会が管理するメーリングリストが他地区と比べて断然多く、中には使用していないものもある。見直しをしたほうがよいのではないか、と提案があり、今年度東海地区協議会の協会ホームページ委員である南山大学が検討することとなった。

以上